

多文化共生地域会議（熊本県）の開催（結果概要）

日時:令和元年10月4日(金)14:00～16:30 場所:水前寺共済会館グレースシア2階 参加人数:50人(県内市町村等)

報告（１）総務省における多文化共生推進施策の取組・優良事例について 総務省自治行政局国際室

総務省がこれまで取り組んできた多文化共生推進に関する施策のうち、多文化共生の推進に関する研究会報告書2018、多文化共生事例集、災害時外国人支援情報コーディネーターを養成するための研修、JETプログラムの一層の活用等について紹介。

基調講演 「多文化共生のまちづくり ～受け入れる心をどう育てるか？～」 徳島大学 教養教育院 教授 Gehrtz 三隅 友子 氏

留学生交流拠点整備事業(文科省)、生活者としての外国人のための日本語教育事業(文化庁)などを活用して実施した「とくしま異文化キャラバン隊」での活動を紹介。また、徳島大学の留学生寄宿舎問題、外国人遍路ヘイトスピーチ問題などを紹介しながら、多文化共生の考え方を阻む物は何か、共生とは何か、共生社会とは何か、多文化共生社会を作っていくには何が重要かを示唆。



報告（２）熊本県「県内の多文化共生施策の取組状況」 熊本県国際課

熊本県内の外国人住民の推移、熊本県内の外国人労働者、熊本県内自治体多文化共生意識調査(2018)に基づく県内市町村の現状を報告。



報告（３）県内の取組事例発表

○八代市市長公室国際課 主事 緒方 康仁 氏

「八代市における多文化共生について～国際課設置後の取り組みを中心に～」

技能実習生の急増から市長公室に国際課を平成30年度に設置。設置後に見えた課題に基づき、やっしる国際化推進ビジョンの策定、多文化共生を担当する国際交流員(CIR)などの取組を紹介。

○天草市総合政策部政策企画課 主査 山川 里子 氏

「外国人居住者が安心して生活できる環境づくり」

平成30年度に18歳以上の外国人居住者を対象にアンケート調査を実施。調査結果に基づき、今年度から外国人相談総合窓口、やさしい日本語教室、こども学習会を新規で実施しておりその取組を紹介。



報告（４）県の施策説明 熊本県国際課

今年度設置の熊本県外国人サポートセンター、文化庁や出入国在留管理庁の支援事業を紹介。

